

第2回 CEコマースワーキンググループ

令和8年2月

経済産業省GXグループ

資源循環経済課

1.これまでの議論内容と本日の議論事項

R7年度CEコマース制度整備に関する検討会 及び CEコマースWGでの協議事項

- 今年度のCEコマース検討会及びCEコマースWGでは、判断基準（取組指針）及び支援策の内容について協議を行う

FY R6

判断基準に含める要素の検討

判断基準案の審議

FY R7

支援策案へのニーズの取りまとめ

支援策についての
方向性の取りまとめ

R8～

判断基準の
施行開始

支援策の
実行に向けた検討

CEコマース制度整備 検討会(計3回)

非公開

- 対象サービスのスコープと対象製品の考え方
- 資源循環を促進するための取組指針の方向性
- サービス形態別資源循環を促進するための取組指針

第1回CEコマースWG (2025/8/27)

公開

- 対象サービスと製品についての審議
- 判断基準（取組指針）に追加すべき項目についての審議

CEコマース検討会（計2回） (2025/10、2025/12)

非公開

- CEコマース活性化に向けた課題とアプローチ案について
- 支援策案へのニーズのとりまとめ

第2回CEコマースWG (2026/2/6)

公開

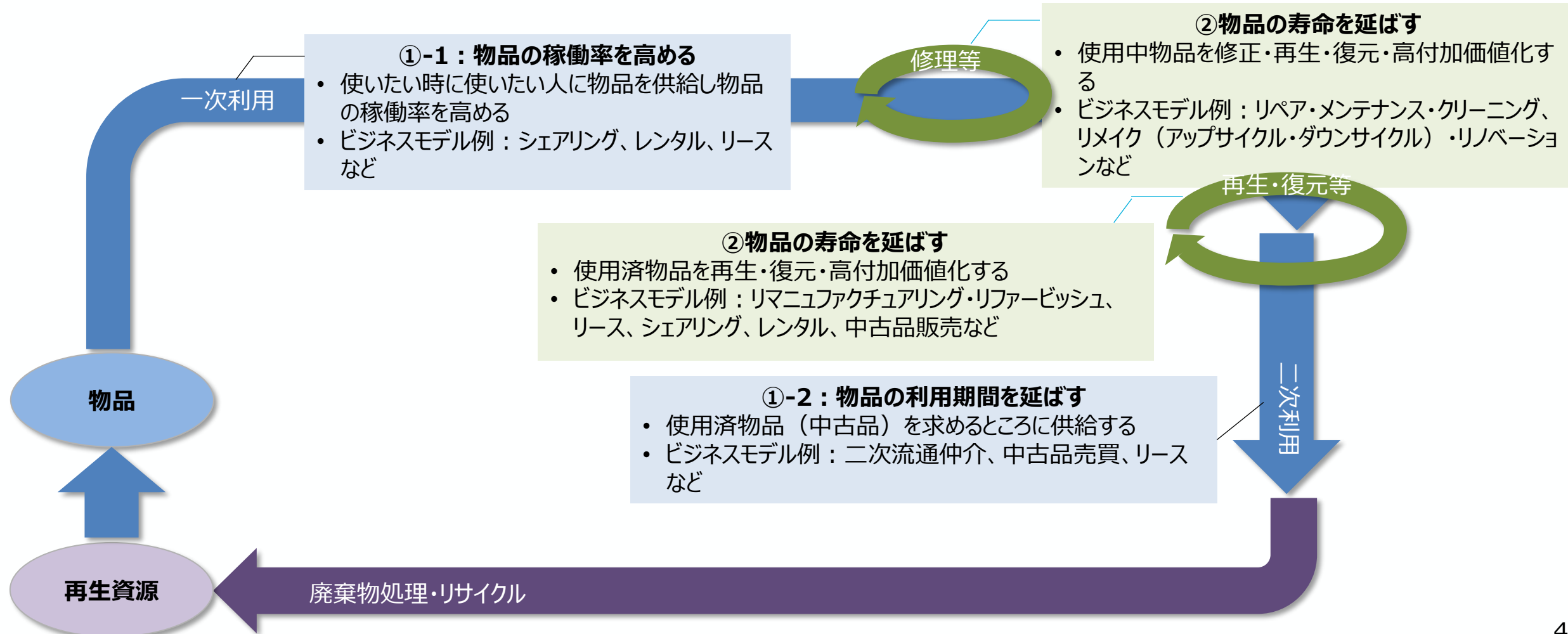
本日

- 支援策の方向性についてのとりまとめ

CEコマースの対象サービスのスコープについて

第11回資源循環小委員会「資料3」より

- CEコマースは、「①物品の利用頻度（稼働率・期間）を増やす」及び「②物品の寿命を延ばす」等を通じてCEに貢献するビジネスと定義



今回の規制・支援策の対象候補

- 今回の規制・支援の対象サービスは大別して3種類、対象製品は4製品を想定している

対象サービス

賃貸

レンタル・シェアリング（サブスク含む）、
リース

修理・加工

リペア・メンテナンス・レストア
リメイク・リノベーション
リマニュファクチャリング・リファーマビッシュ

中古品売買

リユース



対象製品

家電4品目

エアコン、テレビ、電気冷蔵庫・冷凍庫、
電気洗濯機・衣料品乾燥機

一般衣料品

オフィス家具

金属製の収納家具、棚、事務用机、
回転椅子

複写機

2.課題と支援策案の方向性

各支援策の整理ステップ

- これまでに事務局にて、業界団体や事業者から、対象製品のCEコマー্স促進に向けた課題やニーズをヒアリングし、必要な支援策を検討
- 本日はこれまでの議論やご意見を踏まえ、支援の方向性について討議を行う

業界団体や事業者との議論 (課題や必要な支援策について)

- 業界団体や事業者から課題やニーズをヒアリングの上、必要な支援策を検討
 - CEコマー্স検討会での議論
 - 業界団体・事業者へのヒアリング
 - サーキュラパートナーズ（CPs）会員へのアンケート

支援の方向性の 取りまとめ

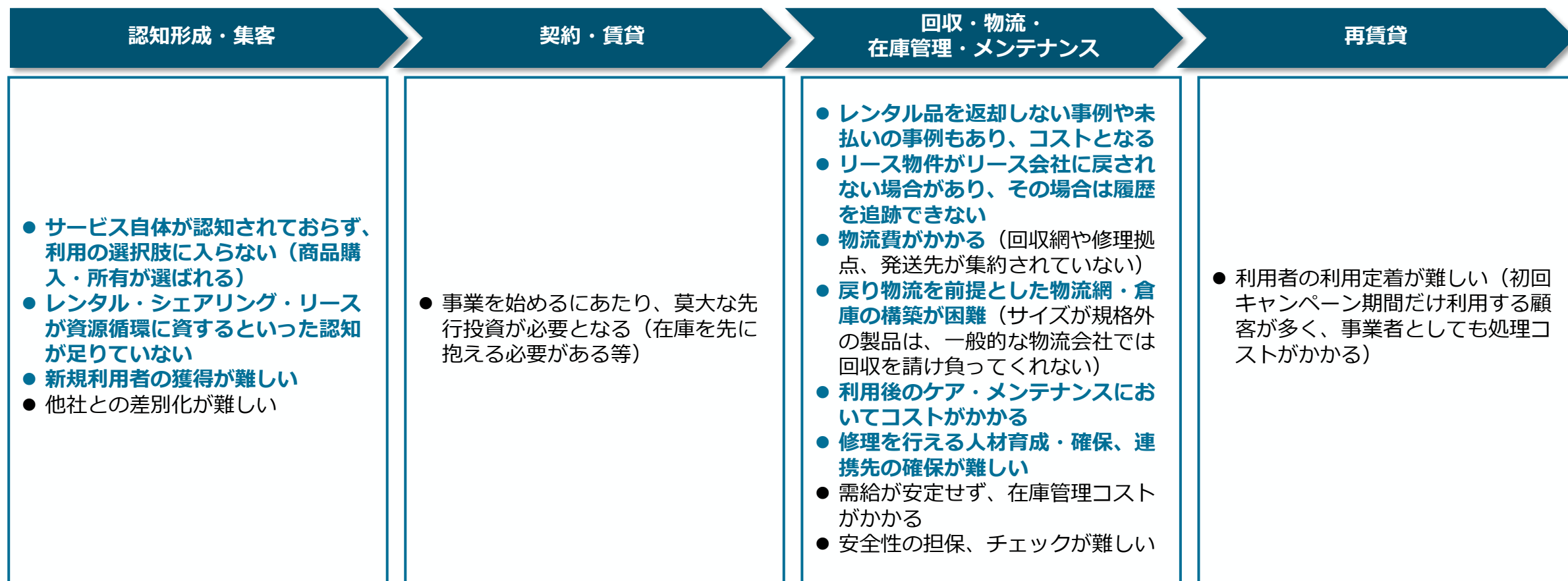
- 左記での議論やご意見を踏まえ、支援の方向性を取りまとめ
 - 第2回CEコマー্সWGにて審議

本日

賃貸（レンタル・シェアリング、サブスク、リース等） における課題

【凡例】 青字：過去検討会、CPsアンケート、ヒアリングで特に意見が多かった課題

- 業界団体および事業者へのヒアリング・アンケートを通じて事業者目線でのCEコマース推進における課題を整理した



修理・加工（リペア）における課題

【凡例】

製品種別 : 製品特有の課題が発生していることを示す

青字 : 過去検討会、CPsアンケート、ヒアリングで特に意見が多かった課題

- 業界団体および事業者へのヒアリング・アンケートを通じて事業者目線でのCEコマース推進における課題を整理した

認知形成・集客

見積・受注

修理

- 新規利用者獲得が難しい
- サービス利用が習慣化されておらず、利用の選択肢に上がりづらい
- 価格競争力が重要
- 他社との差別化が難しい
- 価格や手間の観点から、修理よりも新品を購入を選ぶ消費者が多い

- 見積にコストがかかる
- 初期見積と最終価格との乖離が発生する

- 技術者が減少傾向にある（技術者の高齢化等）
- 技術者の育成に時間やコストを要する
- 修理の品質が利用者に伝わらない
- 商品の輸送や部品の在庫管理等のオペレーションコストがかかる

一般衣料品

- 事業者（メーカー等）の規模が小さく、個別にリペア機能を保有することが難しい
- 技術者間・委託先間での技術の標準化が難しい
- 部品・パーツが存在せず製作を要する場合がある

家電4品目

- 高品質な部品調達が困難
- モーターなどの構造部品を含む製品の修理においては特に安全性を確保する必要がある
- 海外メーカーの製品の修理体制が構築されていない

家電4品目

オフィス家具

- メーカーはアフターサービス等の一環で対応しているが、収益性が高いサービスではない

修理・加工（リマニュファクチャリング・リファーマービッシュ）における課題

【凡例】

製品種別

：製品特有の課題が発生していることを示す

青字：過去検討会、CPsアンケート、ヒアリングで

特に意見が多かった課題

- 業界団体および事業者へのヒアリング・アンケートを通じて事業者目線でのCEコマース推進における課題を整理した

回収・物流・在庫管理・再製造

認知形成・集客

販売

- 再製造工程の効率化

複写機

家電4品目

- 再生品に関する認知・理解が十分でない（再生品が安全性を担保しており、十分な品質であることを訴求できていない）
- 再生品が資源循環に資するといった認知が足りていない
- 他社との差別化が難しい

複写機

- 新商品と同様の品質にもかかわらず、新品信仰が強く再生品の販売量が伸びない
（安価ということもあり、再生品は品質が劣っているのではないかと懸念を持たれてしまう）

中古品売買（リユース）における課題

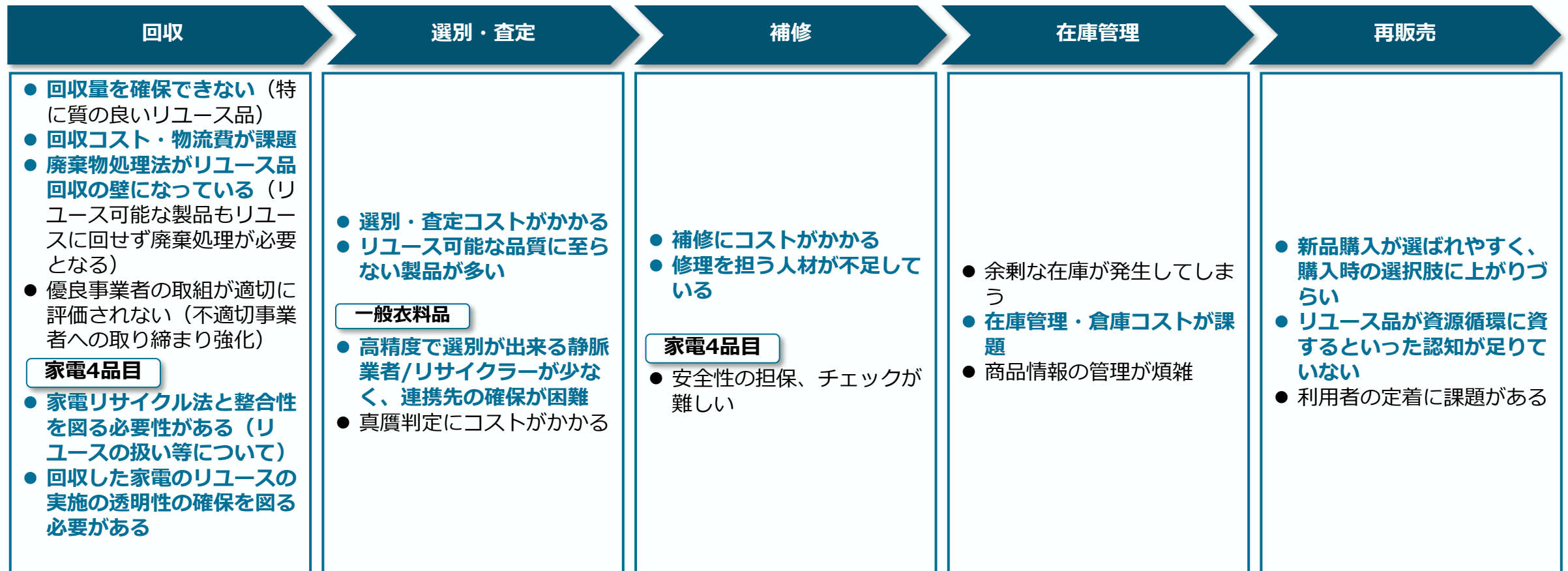
【凡例】

製品種別 : 製品特有の課題が発生していることを示す

青字 : 過去検討会、CPsアンケート、ヒアリングで

特に意見が多かった課題

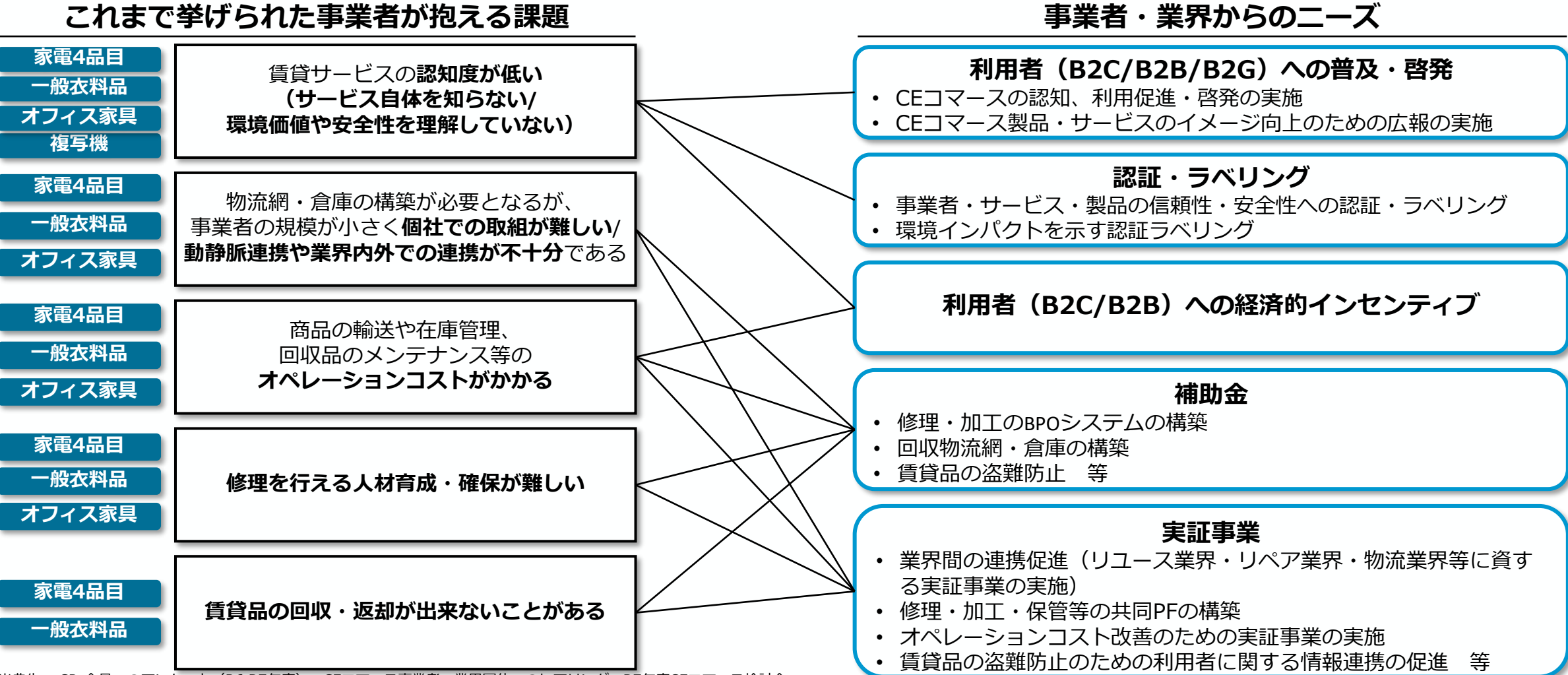
- 業界団体および事業者へのヒアリング・アンケートを通じて事業者目線でのCEコマース推進における課題を整理した



課題と支援策の整理

(賃貸：レンタル・シェアリング、サブスク、リース等)

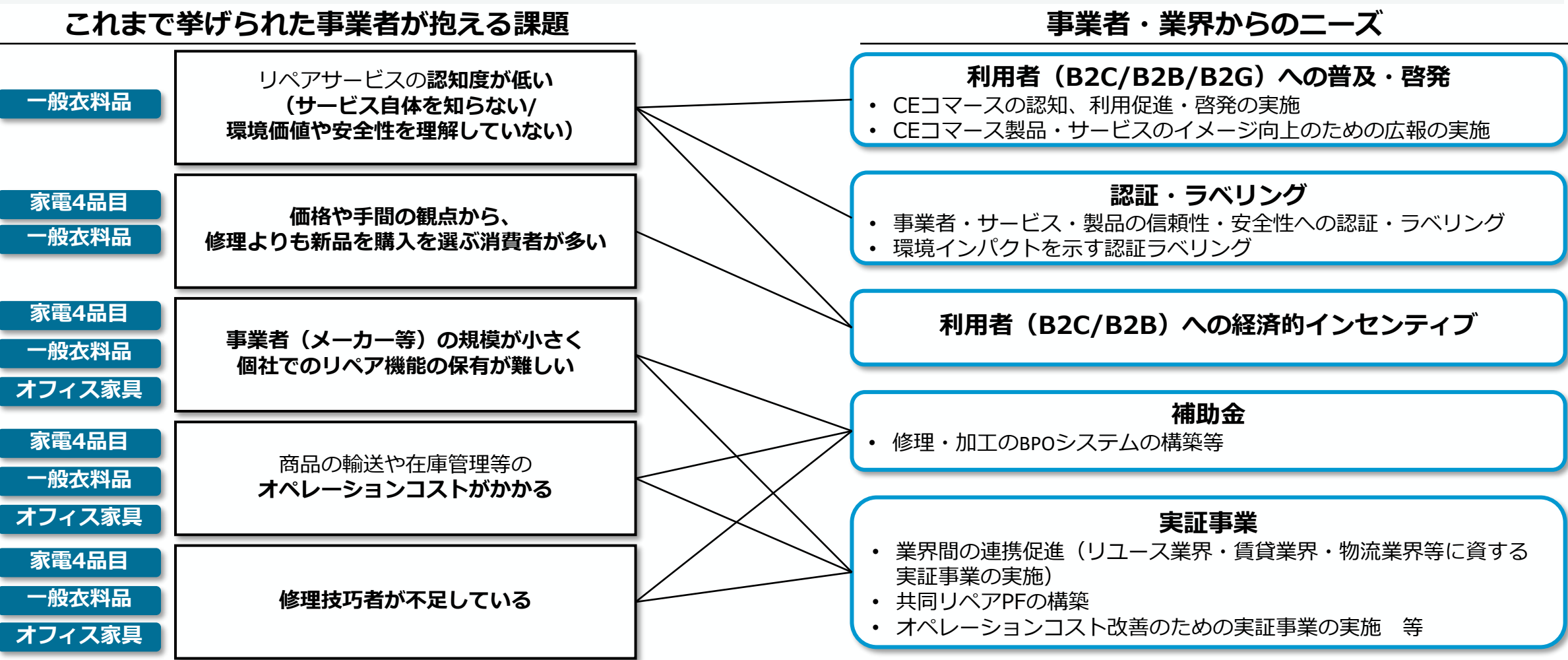
- 賃貸業において特に意見が多かった課題とニーズを整理した



出典先：CPs会員へのアンケート（R6,R7年度）、CEコマース事業者・業界団体へのヒアリング、R7年度CEコマース検討会

課題と支援策の整理（修理・加工：リペア）

- 修理・加工（リペア）において特に意見が多かった課題とニーズを整理した



出典先：CPs会員へのアンケート（R6,R7年度）、CEコマース事業者・業界団体へのヒアリング、R7年度CEコマース検討会

※複写機のリペアもメーカー対応で進んでいるが、優先的な課題はない

課題と支援策の整理

(修理・加工：リマニュファクチャリング・リファーマービッシュ)

- 修理・加工（リマニュファクチャリング・リファーマービッシュ）において特に意見が多かった課題とニーズを整理した

これまで挙げられた事業者が抱える課題

家電4品目

複写機

再生品の認知度が低い
(製品自体を知らない/
環境価値や安全性を理解していない)

複写機

利用者の新品信仰の意識が強い

事業者・業界からのニーズ

利用者（B2C/B2B/B2G）への普及・啓発

- CEコマースの認知、利用促進・啓発の実施
- CEコマース製品・サービスのイメージ向上のための広報の実施

認証・ラベリング

- 事業者・サービス・製品の信頼性・安全性への認証・ラベリング
- 環境インパクトを示す認証ラベリング

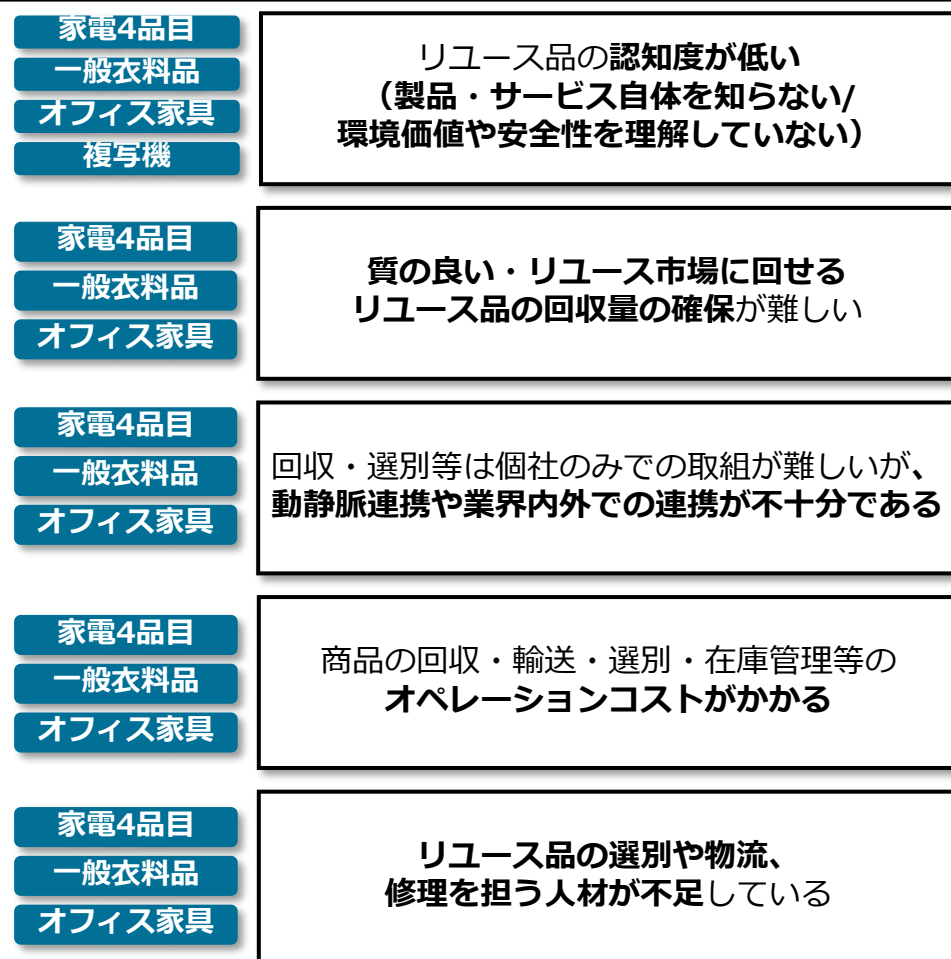
公的機関によるCEコマース利用

- 公共調達促進・周知
 - 特にリマン・リファブの複写機・複合機のグリーン購入法の改正
 - 調達ガイドラインの策定（取引業者の満たすべき基準づくり）
 - 公的機関からのCEコマース利用に関する発信

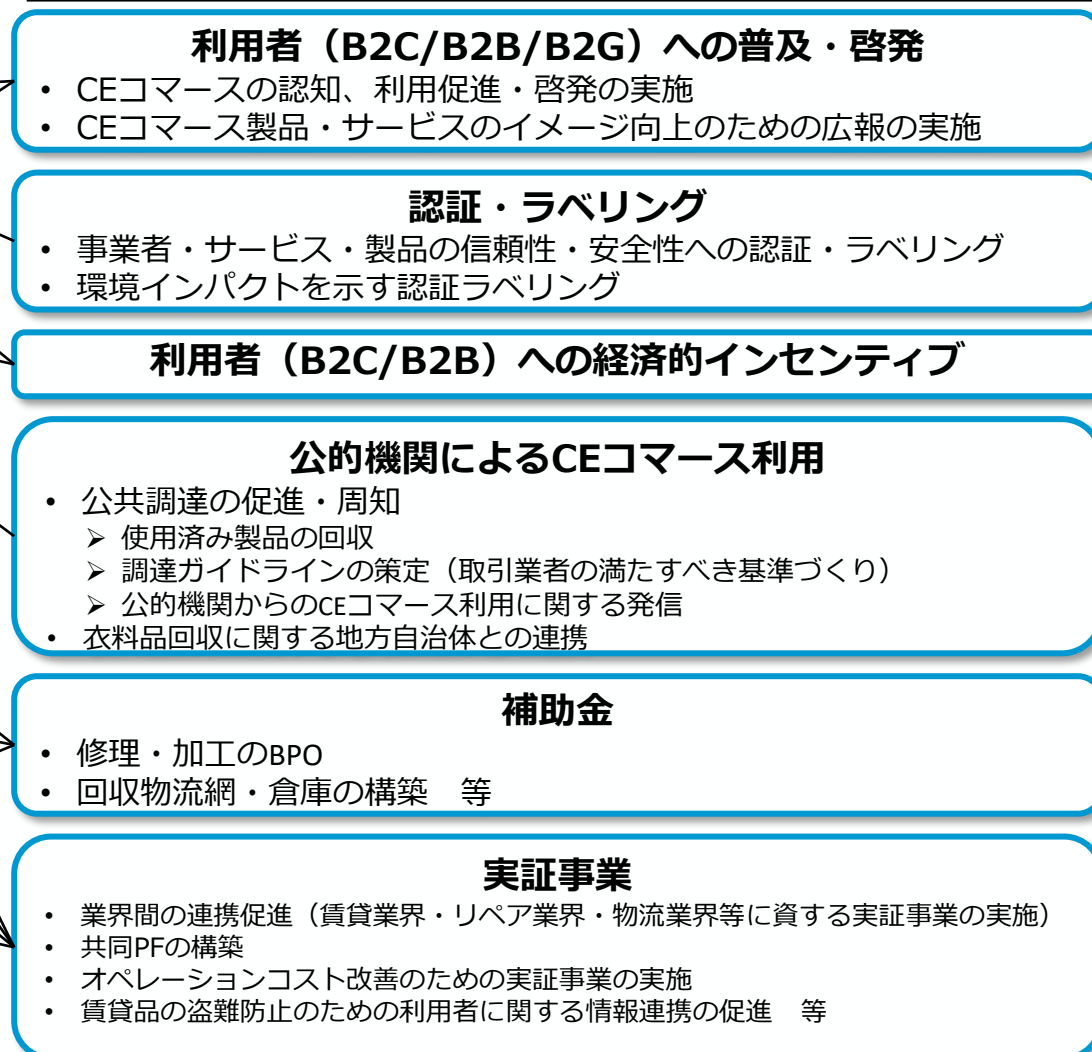
課題と支援策の整理（中古品売買：リユース）

- 中古品売買業において特に意見が多かった課題とニーズを整理した

これまで挙げられた事業者が抱える課題



事業者・業界からのニーズ



CEコマースの活性化に向けた方向性案

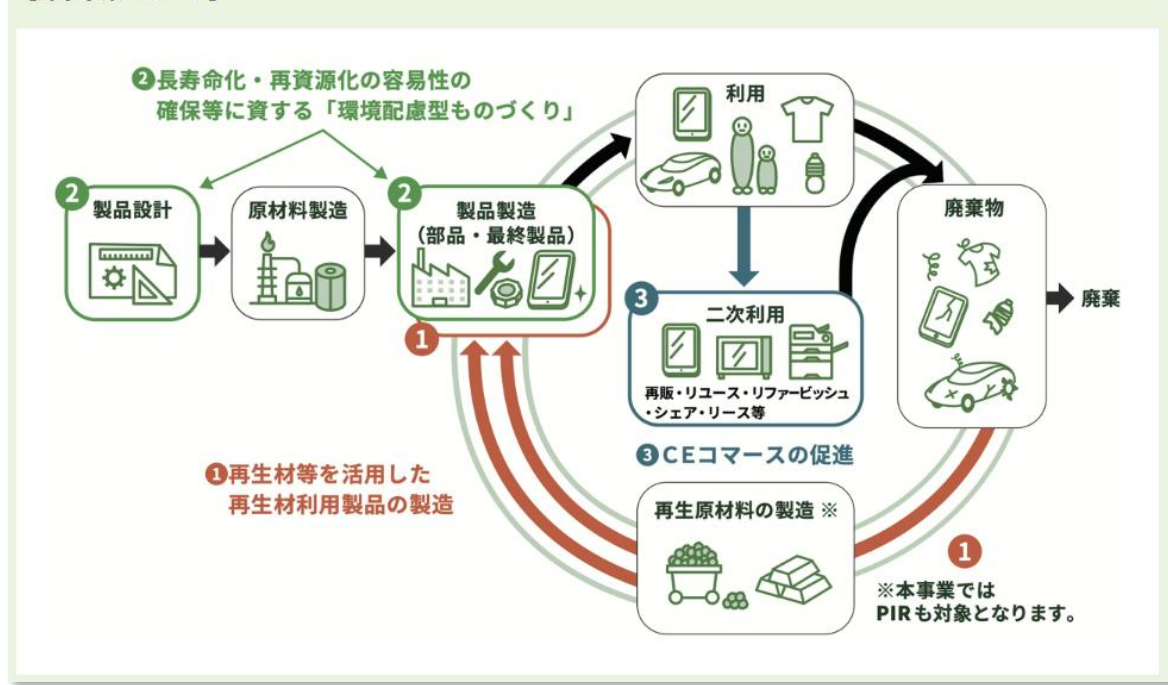
- 次年度実施する支援策の方向性案と、今後検討対象となり得る支援策の内容を整理した

支援対象 支援内容		CEコマース事業者向け支援	利用者（一般消費者・事業者）向け支援	公的機関向け支援
次年度の方 向性案	特にニーズが高い支援策			
	認知・普及啓発	<ul style="list-style-type: none">CEコマースの認知、利用促進・啓発の実施CEコマース製品・サービスのイメージ向上のための広報の実施		
	研究開発・実証事業支援	<ul style="list-style-type: none">「産官学連携による自律型資源循環システム強靱化促進事業」の補助金等を活用したCEコマース分野への支援（例：共同PFの構築、効率化向上に向けたソリューション開発 等）		
	認証・ラベリング	<ul style="list-style-type: none">エコマークの新規商品類型にCEコマースの内容を追加提案（関係機関と要調整）		
今後検討対象となり得る支援策	公的機関での利用促進			<ul style="list-style-type: none">グリーン購入法へのCEコマース利用の追加の提案（関係機関と要調整）公共調達の促進・周知（既存品目に対する調達ガイドラインの策定 等）
	認証・ラベリング	<ul style="list-style-type: none">サービス、製品の安全性、信頼性を担保する認証・ラベリング		
	インセンティブ	<ul style="list-style-type: none">利用者向けインセンティブ（ポイント付与/クーポン/補助 等）		
	公的機関での利用促進			<ul style="list-style-type: none">公共調達の促進・周知（調達ガイドラインの策定、モデルケースの作成、使用済み製品の回収の促進 等）
	その他	<ul style="list-style-type: none">人材育成支援、メーカー・小売・CEコマース間の連携等ソフト面の支援		

(ご参考) 産官学連携による自律型資源循環システム 強靱化促進事業

- 産官学連携による自律型資源循環システム強靱化促進事業では、今年度よりリユース、リファーマービッシュ等のCEコマース促進のための技術開発、実証及び商用化に係る設備投資等を支援

【対象事業イメージ】



【補助事業】

①自動車・バッテリー、電気電子製品、包装、プラスチック、繊維等について、再生材等を原料として活用し、再生材利用製品を製造するための技術開発、実証及び商用化に係る設備投資等を支援する。

②自動車・バッテリー、電気電子製品、包装、プラスチック、繊維等について、長寿命化や再資源化の容易性の確保等に資する「環境配慮型ものづくり」のための技術開発、実証及び商用化に係る設備投資等を支援する。

③リユース、リファーマービッシュ等のCEコマース促進のための技術開発、実証及び商用化に係る設備投資等を支援する。

【補助率】 ※補助金上限なし

中小企業等 1 / 2 以内

大企業等 1 / 3 以内

【補助対象期間】

交付決定日から令和10年2月29日（最長）

(ご参考) グリーン購入法への記載および公的機関の調達実績の整理

- グリーン購入法には再製造機を含む中古複写機・印刷機の調達が含まれる。
それ以外は、各公的機関の自主的な取組でCEコマーサービス・製品の調達に留まる

	家電4品目				一般衣料品 (制服含む)				オフィス家具				複写機 (複合機・印刷機含む)				その他該当する CEコマーサービス・製品
	中古品	シェアリング・レンタル	リース	修理・加工	中古品	シェアリング・レンタル	リース	修理・加工	中古品	シェアリング・レンタル	リース	修理・加工	中古品 (再製造機含む)	シェアリング・レンタル	リース	修理・加工	
グリーン購入法への記載あり	－	－ *1	－ *1	－ *1	－	－ *1	－ *1	－ *1	－	－ *1	－ *1	－ *1	●	－ *1	－ *1	－ *1	
公共機関の調達実績あり	－	－	－	●	－	－	－	●	●	●	●	●	●	●	●	● *2	・シェアオフィス
(ご参考) エコマークの対象	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	・自転車シェアリング、カーシェアリング ・リユースろ過材、リユースエアークリーナエレメント、リユース電子メーター

*1：国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第五条に「事業者及び国民は、物品を購入し、若しくは借り受け、又は役務の提供を受ける場合には、できる限り環境物品等を選択するよう努めるものとする。」と明記され、「物品」に対しての基準が定められているが、「具体的な調達方法」としてCEコマーサービス利用促進に資するレンタル/リース/修理・加工の選択を努める方針とはしていない

*2：メンテナンスサービスの一環でリペアに対応

出典先：公的機関の公開情報、CEコマーサービス事業者・業界団体・公的機関へのヒアリング、<https://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/net/kihonhoushin.html>、<https://www.ecomark.jp/>